

処理工程

① 受け入れヤード



収集したプラスチックごみとペットボトルをここで一時保管します。ただし、プラスチックごみとペットボトルは、別々に処理します。

② 受け入れホッパー～コンベヤ



受け入れホッパーに入れられたものは、コンベヤで次の工程へ。

④ 手選別コンベヤ



対象にならないもの（不適物）を手で選別し、取り除きます。

③ 破袋機



プラスチックごみの収集袋を機械で破ります。

⑤ 圧縮梱包機



機械で60cm×60cm×40cmの立方体に圧縮し、形が崩れないように梱包します。

⑥ エアーバランサー～積み上げ



(財)日本容器包装リサイクル協会の指定業者に引き渡すまで、積み上げて保管します。



乾電池→リサイクルの日に収集する資源ごみ
携帯電話→販売店で引き取ってもらう
リモコン→もえないごみの金物類
C D→もえるごみ
CDケース→プラスチック識別表示マークのついている場合があるが、容器包装リサイクル法に定められている基準（※）に合わないなので、もえるごみ



点滴の袋、チューブ→在宅医療で出たごみは、全てもえるごみ

☎北勢庁舎 生活環境課 ☎72-3946 ☎72-3748